

# さぼう早川

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所 早川出張所

〒409-2713 南巨摩郡早川町保1227 TEL0556-45-2319

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/> (Eメール) fujikawa@ktr.mlit.go.jp

平成24(2012)年

8月発行  
(vol. 72)

## 土砂災害防止月間を終えて

国土交通省では、毎年六月を「土砂災害防止月間」と定めています。富士川砂防事務所でも、パネル展の実施や、多くの皆さんにパンフレットを配布するとともに早川出張所や早川町役場前に横断幕とのぼり旗を掲げるなど、土砂災害防止に関する周知活動を実施しました。

### みんなので防ごう土砂災害

#### 台風4号の来襲

土砂災害防止月間中の六月十九日から二十日にかけて、台風4号が日本に上陸し、各地に被害を及ぼしました。

早川町内において、十九日午前十時から降り出した雨は、春木川雨量観測所において、一時間に七十七ミリの最大時間雨量を観測し、連続雨量として三百二十八ミリの降雨が観測されました。(昨年9月の台風十二号 連続雨量九百ミリ、台風十五号 連続雨量五百七十三ミリ)

富士川砂防事務所では、十九日夕方より体制に入り、TVカメラの監視や各種の情報収集・提供など防災活動を執りました。

また、台風通過後の二十日早朝より、砂防えん堤等の施設や工事現場の点検、ヘリコプターによる上空からの流域調査を行いました。大きな異常は確認されませんでした。

#### 砂防体験学習会中止について

平成二十四年六月二十日(水)に、砂防現場体験学習会を予定していましたが、予定日に台風4号の接近のため、中止とさせていただきます。早川北小学校、早川南小学校の参加予定の生徒さんには、楽しみにされていたかと思われませんが、大変申し訳ございません。

なお、参加記念品等については、学校を通じて、お配りします。

これから台風シーズンに向かいます。台風やゲリラ豪雨(集中豪雨)のさいは、土砂災害の発生する恐れがあるので、気象台の発表する情報には注意しましょう。また、早めの避難が大切です。



山梨県早川町御池の沢の土砂流出状況(6月19日18時頃撮影)

過去の「キャンプ砂防in富士川」の様子



用語まめ知識

\*「キャンプ砂防」という名称は、前国連難民高等弁務官の緒方貞子さんの提唱で始まった「キャンプ・サダコ」(青年向けの難民援助の現場を実際に体験する研修プログラム)にちなんで、砂防について現場で実体験することを当時の建設省砂防部長が「キャンプ砂防」と命名して開始されたものです(決してキャンプをしながらか砂防を勉強することではありません)。

キャンプ砂防in富士川の開催について

富士川砂防事務所は、九月三日(月)から七日(金)まで、将来を担う砂防の土木技術者育成の場として、「キャンプ砂防in富士川」を開催します。全国から集まった大学生等が、過去に起こった災害現場見学や砂防工事の実習を行い、日頃机上でしか学べない現場作業などを行います。将来を担う若者にとって、貴重な経験になると思われます。

特定外来生物をご存じですか？



みなさん最近、道端で写真の黄色い花がきれいだと思っただ事があると思います。キク科の植物の一種で「オオキンケイギク」といいます。繁殖力が強く、生態系への悪影響を与える恐れがあるため、平成十八年に特定外来生物に指定されています。国土交通省でも、堤防等に繁殖するため、種子が出来る前に除草したり、刈ったものについても焼却処分を行ったり対策を行っています。きれいだからといって、庭先に移植したり、種子の持ち帰りは罰せられますので、気を付けて下さい。

河川一斉清掃

毎年七月は「河川愛護月間」として、全国一斉に河川清掃が実施されます。富士川流域においても、不法投棄の根絶を図り、水環境の改善と河川愛護の啓発に資することを目的として、富士川流域三県、二十一日町村において、今年も河川清掃が実施されました。

早川出張所においても、七月十一日に、早川町南アルプス邑ふれあい広場にて、清掃及び除草作業に参加させていただきました。当日は梅雨の合間の晴天に恵まれ、大勢の人が集まり、額に汗を浮かべて作業を行いました。

富士川の河口部では、台風シーズン中に多くのゴミが上流から流れてきます。風などの不可抗力によって、河川に落ちてしまったゴミだと思えますが、みなさん一人一人のちよっとした心がけや、自然を愛する気持ちによって、良好な自然環境が保てると思われれます。

